

# インパルス電圧測定システムの JCSS校正

校正結果は、ILAC/APACのMRA（相互承認取決）を通じて、国際的に受け入れられます。  
校正に関する詳細は、事前に受付までお問い合わせください。

## ■ 対象測定器

入力したインパルス波形について波高値（スケールファクタ）、波頭長、及び波尾長を表示する測定器  
（高電圧を適切な大きさの電圧に変換する分圧器（高さ3 m以内）と、その出力波形を観測して計算処理を施して波高値、波頭長、及び波尾長を表示するデジタル計等との組み合わせ）

## ■ 校正範囲及び校正の不確かさ

波 形	波高値	校正の不確かさ ( $k = 2$ )
雷インパルス 波頭長/波尾長：0.84 $\mu$ s/60 $\mu$ s、1.56 $\mu$ s/60 $\mu$ s	$\pm(100 \sim 500)$ kV	スケールファクタ：0.7 % 波頭長：2.8 % 波尾長：2.0 %
開閉インパルス 波頭長/波尾長：200 $\mu$ s/2500 $\mu$ s、300 $\mu$ s/2500 $\mu$ s	$\pm(180 \sim 500)$ kV	スケールファクタ：0.7 % 波頭長：2.3 % 波尾長：1.2 %

\* 校正の不確かさは、校正範囲で一番小さなものを記載しています。

## ■ 校正実施場所

一般財団法人 電力中央研究所 横須賀地区（神奈川県横須賀市長坂2-6-1）

## ■ 校正実施時期及び所要日数

実施時期	毎年11月ごろ2件程度
所要日数	3日間 雷インパルスと開閉インパルスを同時実施の場合は合計5日間

## ■ 校正のご利用方法



## 日本電気計器検定所 標準部 校正サービスグループ

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目15番7号

TEL：03-3451-6762 FAX：03-3451-1497

E-Mail：kousei-info@jemic.go.jp URL：https://www.jemic.go.jp